









News Letter

No.39

一般社団法人日本老年歯科医学会 会報

2020年3月31日発行

【本号のトピックス】

日本老年歯科医学会第31回学術大会(学会設立30周年記念大会)案内/ 櫻井 薫 常任理事が日本歯科医学会会長賞を受賞!!/ 研究倫理の啓発9/専門医活動レポート/支部だより/学会だより

一般社団法人日本老年歯科医学会 第31回学術大会 (学会設立30周年記念大会)のご案内

第 31 回学術大会大会長 水口俊介

第31回学術大会(2020年6月19~21日)まで あと 2 カ月ほどになってまいりました。おかげさまで 演題数も278題と過去最高を記録しています。ランチョ ンセミナーも 11 講演用意できました。 スポンサード セッションも 2 つです。シンポジウムは合わせて 14, 教育講演も 3 講演用意できました。このほかに支部長 会, 歯科衛生士交流会も実施いたします。参加自由の 記念式典や記念祝賀会も用意しています。演題を出し てくださった会員諸氏, ご協力いただきました賛助会 員や企業の皆様、本当にありがとうございました。学 会誌4号に最終の大会案内が掲載されていますのでど うぞお目通しください。先日より抄録の完成のために 日程表や企画一覧をずっと眺めていますが、実に素晴 らしいプログラムです。企画してくださった各委員会 の皆様、本当にありがとうございました。いま世間を 騒がせているあのウイルスのコロナより明るく強烈な コロナが燃え上がるに違いありません。どうぞ皆さん 奮ってご参加ください。

※事前参加登録は4月30日(木)までとなっております!

学会設立 30 周年記念祝賀会のご案内

すべての会員・学術大会参加者を対象とした祝賀会です。祝賀会にふさわしい晴れやかな企画を用意していますので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日 時:2020年6月20日(土)17:30~

会 場:パシフィコ横浜 ノース G4

記念祝賀会登録:事前参加登録と同時に受け付けております。当日参加も可能です。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大の 影響を踏まえ、本学術大会の開催につきましては慎 重に検討をしております。

現在のところ予定通り開催の方向で準備を進めておりますが、今後感染拡大の推移を見極め、開催方針に変更がある場合は、本会ホームページならびに学術大会ホームページにてご案内いたします。





歯科衛生士シンポジウム&交流会も予定しています!

櫻井 董 常仟理事が日本歯科医学会会長當を受當!!

櫻井 薫 常任理事(前理事長)が、歯科医学・医術 の研究に成果を収め、歯科医学・医療の向上に特に顕 著な貢献があったと認められる者を表彰する「令和元 年度日本歯科医学会会長賞」を受賞され、2020年2 月17日,日本歯科医学会より表彰楯とメダルを贈られ ました。おめでとうございます。





住友雅人日本歯科医学会会長とともに授賞式にて

研究倫理の啓発⑨ ~倫理審査の手順Ⅱ~

倫理委員会副委員長 大野友久,委員長 竹島 浩

前回は倫理審査の申請までをお伝えしました。申請 書が事務局に届くと、必要書類の有無と申請要件を満 たしているかが確認され、問題がなければ本会倫理審 査委員会による倫理審査が開始されます。審査の結果. 1)非該当 2)承認 3)条件付き承認 4)変更の勧告 5) 不承認のいずれかと判断されます。1) は審査対象外研 究の場合,3)は軽度な修正を要し、再提出が必要です。 4) は研究計画を再検討し再申請が必要です。倫理審査 にかかる日数は通常数カ月ですが、時期により多少前 後しますので余裕をもってご申請ください。また研究 内容によっては迅速審査も可能で、その場合は迅速審 査申請書(様式 1-2)を併せて提出してください。承 認後も提出が必要な書類があり、研究計画の変更が生 じた際の研究内容変更申請書(様式6),年1回の提出 を要する臨床・疫学研究経過報告書(様式4)、さらに 研究終了時・中止時の研究結果報告書(様式 5)にな ります。詳しくは学会ホームページをご確認ください。 書類様式も掲載してあります。

- ・倫理審査結果は 1)非該当 2)承認 3)条件 付き承認 4)変更の勧告 5)不承認の5種類
- ・倫理審査委員会は随時開催で審査には 数カ月かかる
- ・該当する研究では迅速審査を 受けることが可能
- ・承認後に必要な主な提出書類 臨床·疫学研究経過報告書(様式4)(必須) 研究結果報告書(様式5)(必須) 研究内容変更申請書(様式6)(必要時提出)

専門医活動レポート

飯田良平先生 (鶴見大学歯学部高齢者歯科学講座非常勤講師)

一昨年に20年勤めました大学を退職し非常勤となり ました。現在精神科や神経内科の病院歯科, 歯科医師 会のセンターでの摂食嚥下外来などを担当しています。 地域では、神奈川摂食嚥下リハビリテーション研究会 での世話人をはじめとして,「気仙沼支援医療福祉関係 5 団体」での学術研修会のマネジメントやさまざまな 活動を通じて、宮城県気仙沼市の地域保健活動に微力 ながらお手伝いを継続しています。昨年11月には一昨 年に続き、東京都健康長寿医療センターの平野浩彦先 生にご講演を賜りました(写真 1)。また東日本大震災 を機に繋がったフランス料理のシェフ達と「嚥下フレ ンチ」の創出に努めてきました(写真 2;調理師学校で の嚥下調整食の研修会:シェフ、医師、管理栄養士、 歯科医師)。近頃では新幹線で遠方より来店される方も

増えてきました。職種を越えた地域での「食べる」に 貢献できる高齢者歯科の専門医を目指しております。



写真 1 気仙沼支援医療福 祉関係 5 団体の気仙沼での 研修会

写真 2 フレンチのシェフ. 医師, 管理栄養士, 歯科医 師らと



小林健一郎先生 (東京都・こばやし歯科クリニック院長)

であろう摂食嚥下障害への対応として重要であると考 えています。



写真 1 口腔機能低下症にも 積極的に取り組んでいます

写真2 町内会のお祭りです



支部だより

第4回千葉支部主催セミナー 「在宅高齢者への栄養支援と歯科」開催報告

千葉支部副支部長 杉山哲也

2020年2月9日(日),千葉県歯科医師会,同歯科衛生士会の後援を受けて標記セミナーが県歯科医師会館で開催されました。那須郁夫支部長の趣旨説明に続き,帯広市開業で東歯大臨床教授の栂安秀樹先生による「歯科医院での栄養士の役目と期待するものとは」と,日歯大・口腔リハビリテーション多摩クリニックの尾関麻衣子先生による「地域高齢者の"食べる"を支える〜歯科と栄養の連携〜」の2講演が行われました。歯科医院における栄養士の役割について,歯科医師と管理栄養士の双方から実践的で有意義なお話が伺え,定員を超える122名の参加者も皆様満足されて帰路に就かれました。



講演後には活発な質疑応答がなされました

令和元年度 群馬支部主催 講演会・シンポジウム開催報告

群馬支部長 鎌田政善

2020年2月9日(日)に群馬県歯科医師会館(前橋)において,群馬県歯科医師会の共催と群馬県ならびに群馬県言語聴覚士会の後援をいただき,群馬支部のシンポジウム講



熱心な質疑応答の様子

演会を開催いたしました。日曜日にもかかわらず郡部の歯科医師会会長をはじめとして歯科医師31名,歯科衛生士48名,言語聴覚士15名,看護師2名,栄養士2名,理学療法士2名および作業療法士1名の101名の参加がありました。

今回は、日常の臨床において遭遇する摂食嚥下障害を有する患者さんには、どのような解剖生理学的要因があり、どのように対応するべきか、また、誤嚥や窒息などを起こさずに、口から食べる喜びをいかに回復維持させるかといった点に注目して、「摂食嚥下の基礎と臨床」をテーマとしたシンポジウム講演会といたしました。

基礎から臨床への橋渡しとして、東歯大・解剖の阿部伸ー教授から「高齢者における摂食嚥下機能の衰えと歯科治療による再活性の可能性」と題しご講演を賜りました。また臨床面からは、医科歯科大・院医歯・高齢者歯科の中川量晴先生から「在宅における摂食嚥下障害と低栄養への対応」と題しご講演を賜りました。

今回は多職種の方々が多く参加されており, 両先生の講演を拝聴させていただき, 今後増えるであろう在宅療養者への多職種連携の重要性と必要性について再確認することができ, さらにいくつかの問題点についても共有することができたと考えております。

最後に阿部伸一先生と中川量晴先生に前方のテーブルに着いていただき,質疑応答ならびに情報交換の時間を設け,活発な意見交換がなされて盛況のうちに閉会となりました。

令和元年度 広島支部セミナー開催報告

広島支部 森 隆浩

2020年2月14日(金)に、サテライトキャンパスひろしまにて令和元年度広島支部セミナーを開催しました(参加者110名)。広島摂食嚥下栄養研究会との併催であり、前田圭介先生(愛医大・准教授)に「摂食嚥下障害患者の低栄養とサルコペニアを見逃すな!」と題したご講演をいただきました。世界の主要栄養学会で用いられている低栄養の診断方法やサルコペニアの原因・対策について学びました。食支援に取り組む会員はもちろんのこと、参加したSTや管理栄養士らにとってもたいへん有意義なセミナーとなりました。



前田先生にわかりやすくご講演いただきました

学会だより

第 1 回フレイルに立ち向かう会 一「フレイルの日」制定記念イベント―開催報告

本会が後援いたしました標記イベント(主催:スマートウェルネスコミュニティ協議会)が、本年2月9日に順天堂大学保健看護学部において盛会に開催されました。本会より、平野浩彦先生(東京都健康長寿医療センター)がオーラルフレイルについての講演をされました。



平野先生の講演に熱心に聞き入る参加者

支部セミナーのご案内

- ★5月30日に開催予定でございました北海道支部主催「第 19 回北海道口腔ケアセミナー」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止となりました。
- ★今後開催される支部セミナーにおきましても, 感染拡大 の推移を見極め, 開催方針に変更がある場合は, 本会 ホームページにてご案内いたします。

奈良支部主催セミナー

「高齢者の食支援と低栄養予防」研修会

日 時:2020年6月7日(日)10:00~12:00

会 場:奈良県歯科医師会館

岐阜支部共催セミナー

「第1回岐阜県多"食"種連携研究会」

日 時:2020年7月24日(金·祝)13:00~17:00

会 場:朝日大学医科歯科医療センター

第7回 歯科衛生士関連委員会主催セミナーのご案内

今年度は有病者に対する口腔健康管理をテーマにセミナーの開催を計画しております。

全身疾患を有する方に対するリスク対応を含めた口腔健康管理について、興味がある方、実践的な知識とスキルを身に付けたい方、どうぞご参加ください。

日 時:2020年11月28日(土)13:00~17:00(予定)

開催地:関東地域

テーマ: 有病者に安全な口腔健康管理を提供するための

知識と対応

対 象:歯科衛生士

★詳細が決まり次第、HP や学会誌でお知らせします。

編集後記

ニュースレターをお届けします。今年度診療報酬改定では、本学会の医療への多様な発信力が求められています。今号では、6月に開催予定の第31回学術大会と、合わせて開催される学会設立30周年記念祝賀会の案内について、水口大会長より太陽コロナのごとく熱い寄稿をいただきました。トピックとして櫻井前理事長の日本歯科医学会会長賞の受賞、シリーズ研究倫理の啓発、専門医の先生方の活動レポート、支部・学会だより等々の内容となりました。本学会活動の多様性をお楽しみいただけたら幸いです。また先生方の活動報告など心よりお待ちしております。

新型コロナウイルス感染拡大などの時節柄, 会員の皆様に おかれましてはご自愛のほどよろしくお願い申し上げます。

(糸田昌隆)

発行人 佐藤裕二

編 集 (一社)日本老年歯科医学会広報委員会

事務局 〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9

駒込TSビル (一財)口腔保健協会内

電 話 03-3947-8891 FAX 03-3947-8341

E-mail gakkai30@kokuhoken.or.jp